

# わいわいミーティング

ご参加いただいた皆さまへ



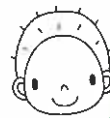
ご参加  
ありがとうございました♪

こんにちは。IT協会の米丸・前田・末永です。  
先日は、お忙しい中、“わいわいミーティング”にご参加いただき、ありがとうございました。遅くなりましたが、当日の記録をお渡しいたします。当日の臨場感が思い返しやすいのではと思い、手書きで書かせていただきました。ご了承ください。  
今回、初の試みとして行なった“わいわいミーティング”ですがこれからも地道にコツコツと続けていければ…と思っています。今後ともぜひぜひご参加いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



今後の“わいわいミーティング”は  
こんな「場」にしていきたいです！

「自分が子どもの頃の遊び」を話している皆さんの表情は本当に楽しげで、見ている私たちスタッフも笑顔になっていました。子どもたちへの想いも多少の違いはあれども、大きな方向性としては、すでに同じ方を向かっている事も感じました。  
なので、この“わいわいミーティング”では今後、難しい顔をして喧々諤々討論するのではなく、まずは「分かち合う」「互いを知る」「そのプロセスを楽しむ」ということを大切にしていきたいと思っています。立場や価値観によって、考え方は人さまざま。それらの違いを味わいつつ、分かち合い、自分にとってヒントになるなあというものを持ち帰ってもらう、そんな場にしたいです。



今回のミーティングで見た！  
IT協会が「子どもたちにできること」

記録「セッション3」の中で、IT協会として取り組めるなあと思うことがいくつかありました。今後形にしていきたいと思いで、叱咤激励よろしくお願いします！

## 《IT協会で行ってみたいと思うこと》

まずは「場」づくりをおこなっていききたいと思ひます！

※大人のための「場」  
⇒わいわいミーティング を継続実施！

※子どもたちの「場」  
⇒「山学校デラックス隊」 を結成！

※小値賀の暮らし（遊びも含む）を島の先輩たちが伝授！  
※島外の子供たちとの交流や民泊体験も実施予定！  
※まずはメンバーを公募。下半期をメインに活動していきます。

## 所感

今回、進行役の方が台風で来られなくなり、不安の中で実施したミーティングでしたが、無事に終わりホッとしています。と同時に、進行にあたって反省すべき点も多々ありました。今後、より意義のある、楽しい「場」になるようスタッフ一同頑張ります。ご意見ご要望お待ちしております。そして今回参加を見送った方にもぜひぜひ、「こんなことやったよ〜」とお伝えください。小さな取組ですが、島づくり、人づくりに基礎作りにつながる場になればと思います。今後ともよろしくお願いします。

# セッション1

## 「自分が子どもの頃の“あそび”」

昔は人が多かった!

Q だれに教わったの?  
↑  
1〜2コ年上の子どもたちから伝播!

- ↓ だから
- ・ 地区ごとに遊んだ!
- ・ スケールの大きい遊びができた!

ex) 大きな鬼ごっこ・助けオニ島ぐるりと一周!

よりみちはっかり!  
悪さばっかりしてた!

で → 「ガキ大将」がいたよねー

スカドロポー  
ヒョコポコダッシュ = 3  
ドア開けダッシュ = 3  
(勝手に) 船に乗って遊ぶ!  
(さぼりの極地) 山学校

「探険」  
「冒険」して!

洞窟で基地作り  
廢船で秘密基地

よく思ってた!!

「定番」のあそびもあり!

★ おぢか・ならでは...  
ダッチョギン (Sの字)

買わずに自分たちで作った

ヨーヨーブクリ  
海辺の水たまりで  
ジュースブクリ  
土とヨダして器ブクリ!

若手にはおスポーツも

野球

インドアも → ファミコン

お年よりから昔話を聞いも!

田んぼ「あそび」泳ぐ!!  
雪の中の竹馬  
ビー玉・めんこ・コマまわし  
たあげ

「よりみち」は「季節ごと」のあそびがあった!

「食べる」あそびも多かった

野イテコ  
桃の  
ぐみ揉り・石でササミ揉り  
etc...

昔話をしてる皆さんは、  
とにか楽しそう! でした。



# セッション2

「子どもたちに...特に島の子どもたちに伝えたいこと」

※「」の甲が、皆さんが「書かいたメッセージ」です。  
「伝えたいことたくさんあるけど、その場で終わってしまおう。紙はたくさんある！」

「外でたしさんあそぶ！」

「秘密の報告」

「ぼうけんじを培わせたい」

「木の外へ飛び出せ！」

「冒険をしる！大人たちもその心意気で！」

あそぶって今しかできない  
とっておきのこと！

「今は幸せだということ」 がない！

「今を大切に♡」

「ゆっくり遊べるのは今だけ！」  
(あそびの時間を大切に)

「あそび方」についても！  
「身の回りには、工夫するばたしさんあそびがある！」  
「各地であそぶ」

具体的なあそびの内容も出ました。

「島に住んでるってステキ！」

「豊かな自然の中で、あそび友たちも大切に！  
将来は小値賀に帰ってきて下さい！」

「島の自然のことをいっぱい勉強(あそび)してほしい！！」「自然のすばらしさ」

「地区の習わし・行事に参加して色々なことを覚えてほしい！」

「自分のくらしを手で作っていくことの大切さや手作業やくらしの知恵」

「おぢがの四季の食生活を知ってほしい」

- 「食とあそび」
  - 水泳 ⇒ サザエとソ
  - 山あそび ⇒ 野イチゴ・イタビキジのたまごとりetc」
- 「老人たちとの遊びを考へ、昔話をしってもらう・ワラゾウソ作り」
- 「十印を使った工作あそびを！」  
(たまに手を動かしてもよし！)
- 「スポーツをする」

エールも!!

「みんな違ってみんないい」「勇気と根性」  
「世界は広いよー！生きて喜びとかなったことよ！」

# セッション3

じゃあ... 私たちが子どもたちにできることって何だろう??

「できること」と「現状」が  
かわるがわる出てきました。

## でてきた現状

昔と状況が  
ちがう!

冒險してほしい!

大人が考えてあげないと  
子どもだけで  
遊びがてできない!

できるかも😊

まずは、島の人が、  
子どもたちを外あそびへ連れていこう!

少子化 近所に友だちいない。  
少人数で遊ぶことが多い。

多忙 今の子どもには  
時間が少ない!  
中学生は部活!

外で  
遊ばない!

まずは、島の人が、  
子どもたちを外あそびへ連れていこう!  
↑ 単発でも経験  
させたい!  
↑ "場"は不要では?  
↑ "場"は必要!

場がない 子どもたちが集団で  
あそぶ「場」がない!  
大人が子どもたちのことを  
考える「場」がない!

大人が「おちかのことを  
知ることから!

できるかも😊

立場によって  
見解がちがうこと  
判明!!

まずは  
「現状を知る」ことから  
始めよう!!!

## 具体的にでてきた「できること」も ありました。

学校の先生に  
おちかがガイドツアーを!

- ◎おちかの子にも尾泊させよう!
- ◎刃物を使う機会を提供しよう!
- ◎世の中のまひしさを伝えよう!
- ◎都合の子とも交流させよう!
- ◎人へのやさしさを伝えよう!